

2014年度特定非営利活動に係る事業報告書  
2014年4月1日～2015年3月31日まで

特定非営利活動法人習志野第九合唱団

1 事業の成果

年末恒例の「習志野第九演奏会」は指揮者にニューフィルハーモニーオーケストラ千葉常任指揮者の大井剛史氏を迎え、第一部にベートーヴェン「合唱幻想曲」を演奏、ピアニストには各界で活躍中の寺田悦子氏、ソリストは二期会から5名という豪華顔ぶれで臨んだ。オーケストラ・ソロ・合唱のバランスが取れた非常に完成度の高い素晴らしい演奏会となった。「素人集団とは思えない合唱団の迫力・音量・唱和に感嘆。惜しめない拍手を送りたい。指揮者も全身全霊をこめて素晴らしい。」「第四楽章は希望とエネルギーに満ちあふれていました。来年に向けて希望と勇気をいただきました。」等数々の賞賛の声をいただいた。今年も演奏会前日に市内の小中音楽関係クラブへの練習公開を行い好評であった。市制施行60周年となるので演奏会に先立ち出来たばかりの「習志野市歌」を演奏した。

国際交流活動として、10月18日に習志野ドイツフェア&グルメフェスタにてドイツの曲を中心に有志20名による男声合唱を行った。また11月16日には船橋市習志野霊園での「ドイツ国民哀悼の日」記念行事に「良き戦友」の男声合唱を実施した。

他地域における第九演奏会への会員派遣事業として、徳島鳴門第九演奏会、国技館5,000人の第九コンサートに参加した。また千葉県館山市で開催された「南総の第九2014」に43名が賛助出演し音楽の普及振興を援助した。

本年度は36年間継続してきた習志野市からの助成金80万円が支給されないことから経営改革を実施、合唱参加費3,000円値上、演奏会チケット平均500円値上、印刷費20万円削減、レセプション費10万円削減など数々の対策を実施し乗り切った。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1) 演奏会の企画、実施と、その練習に関する事業	第37回「習志野第九演奏会」の企画、と演奏会にむけた練習、演奏会の実施	2014年8月31日～12月21日	習志野文化ホール	331人	演奏会聴衆(一般市民)1,279人	8,897
(2) 合唱愛好などを通じての国際交流事業	習志野ドイツフェア&グルメフェスタでドイツ曲合唱	2014年10月18日	ショッピングセンター内	20人男声合唱	演奏会聴衆(一般市民)150人	0
(3) 合唱愛好などを通じての国際交流事業	「ドイツ国民哀悼の日」にて「戦友」「ドイツ国歌」合唱	2014年11月16日	船橋市習志野霊園	20人男声合唱	ドイツ兵士墓参参加者70名	0
(4) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	徳島・鳴門「第九演奏会」への会員派遣	2014年6月7日～8日	鳴門市文化会館他	15人	演奏会聴衆(一般市民)1,300人	196
(5) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	館山市で開催の「南総の第九2014」に賛助出演	2014年11月30日	南総文化ホール	43人	演奏会聴衆(一般市民)700人	0
(6) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	第31回「国技館5,000人の第九コンサート」への派遣	2015年2月22日	両国国技館	40人	演奏会聴衆(一般市民)5,000人	251